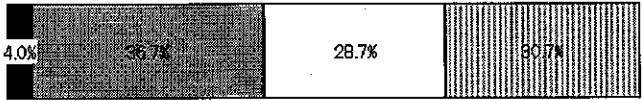

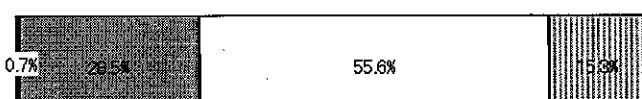
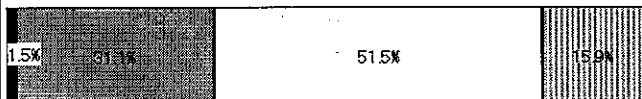
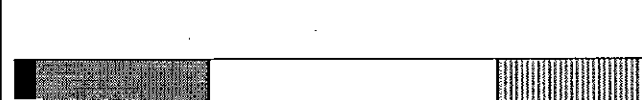


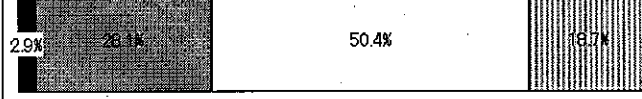



鳥取県の「次世代改革」推進の取組に関するアンケート結果資料

(県政参画電子アンケート調査)

県が進める「次世代改革」の取組に対する県民アンケート結果の総括表

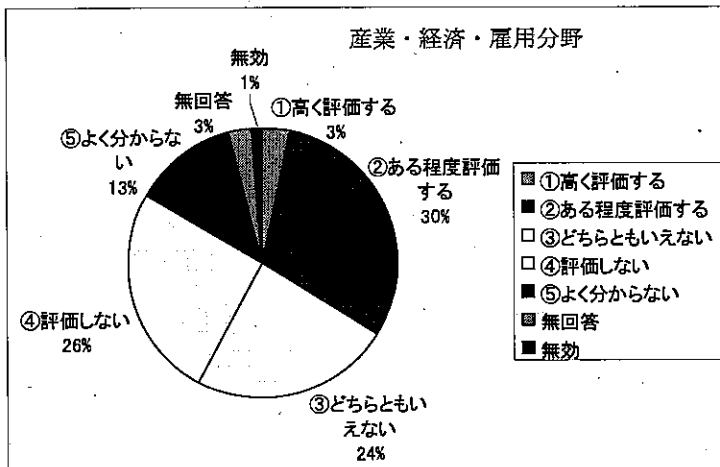
分野	分野に対する評価概要	今後特に力を入れるべき取組
産業・経済 ・雇用	<p>※よく分からない、無回答及び無効を除いた構成比。</p> <p>■ 1(高く評価する) ■ 2(ある程度評価する) □ 3(どちらともいえない) □ 4(評価しない)</p> 	<p>※回答者 180 名中、複数の選択肢から三つ以内に絞って選択し、多く選択された内容。() の数字は人数。</p> <p>① 中小企業対策(79) ② 企業誘致や工場の増設(74) ③ 新産業の創出(65)</p>
観光		<p>① 交通アクセスの充実(93) ② 新たな観光メニューの開発(84) ③ 隣県等との連携(76)</p>
農林水産業		<p>① 担い手の育成・確保(93) ② 地産地消の推進(89) ③ 県産品のブランド化の推進(82) ④ 耕作放棄地解消や森林保全(81)</p>
人権		<p>① 学習機会提供、普及啓発推進(93) ② 相談・支援の充実(72) ③ 行政・県民・関係団体等との連携強化(69)</p>
医療・健康 ・福祉		<p>[医療・健康づくり施策] ① 医師・看護師の確保(121) ② 救急医療体制の充実(96) ③ 周産期・小児医療の充実(79)</p> <p>[福祉施策] ① 子育て家庭への負担軽減(105) ② 元気な高齢者づくりの推進(91) ③ 地域全体で支える体制づくりの推進(85)</p>
環境		<p>① 省エネ設備や自然エネルギーの導入(103) ② 循環型社会づくりの推進(103) ③ 自然環境の保全・再生の推進(90)</p>
教育		<p>① 教員の指導力などの向上(103) ② 学校と家庭・地域全体の連携(87) ③ きめ細かな教育の充実(74)</p>
交通		<p>① 地域の大動脈となる道路網の整備促進(119) ② 地域の実情に合った生活交通の確保(79) ③ 生活道路の整備(65)</p>
県庁改革		<p>① 人員・組織のスリム化(84) ② 歳出の削減及び財源の確保(78) ③ 情報公開・情報発信の充実(70)</p>

主な意見・提案

- ・雇用の面で県外企業誘致は良いが、県外の企業にお金が使われ、おいしいところを持っていかれる。県内企業にもっと頑張ってもらいたい
 - ・インターネットで地理的不利をカバーできる時代であり、それを活用しもっと元気のある企業を応援してほしい
 - ・県外の大学に出ても、県内に就職先があって戻ってこられる基盤づくりが必要
 - ・鳥取県の立地条件を生かした産業である農業、漁業、林業、観光の素材を生かし、県の自然を活かす産業に将来投資すべき
 - ・ガイナール鳥取への助成や文化振興より、この時期は雇用対策、生活支援、物価の安定の取組を優先すべき
- ・隣県と連携した観光施策の実施も当然だが、県内、(東部・中部・西部といった)地区内が連携した取組が第一
 - ・市町村とも連携し、他府県に負けない観光都市鳥取づくりを推進
 - ・民間とも協力し、観光客がリピーターとなって来県する県づくりを推進
 - ・食も美味しく、自然もたくさんある鳥取県を上手くアピールしてほしい
 - ・交通アクセスの改善(県東部と津山方面の道路アクセス改善、新幹線を通す)
- ・第一次産業が潤う政策を行うと全体が潤うと信じている
 - ・食の安全と保障(産地偽装検査や減農薬、無農薬野菜の推奨、地産地消、飼育肥料の安全性)
 - ・価格的にも品質的にも全国に負けない、誇れる商品を生み出し、それにより多くの人が生活できる体制が必要
- ・受ける側のニーズを理解し個別に対応できる能力のある指導者・リーダーを育成
 - ・小中校生への教育の充実・徹底
 - ・多文化に関する県民の学習の機会づくり
- ・自営業者への健康対策(健康診断の強制的受診による早期発見・早期治療)
 - ・高齢者の医療に対する自治体独自の制度創設し、実績を出して国へ要望
 - ・医療費ゼロを目指した健康教育の推進
 - ・子育て支援の充実
 - ・保育料算定方法の見直し(前年度収入で算定するため、仕事を辞めた翌年に収入がないのに多くの保育料が必要)
 - ・介護、子育て等の地域相互扶助のできる体制づくり
 - ・県人口(特に子ども)を増やす政策、老後に対し安心生活の政策
- ・地球環境のことを考え、電気を使わない日時を強制的に決めるなど行い、一人ひとりが地球環境を考える意識を持ってほしい
 - ・環境学習がきちんとできていない。これまでの環境学習を見直すべき。他県から先進県と思われるような環境学習をすべき
 - ・地球温暖化に向けての方策を練ってほしいし、産まれてくる子どもたちに美しい環境の鳥取県を残すよう取り組んでほしい
 - ・協働の考えを取り入れ、道路・河川等の清掃は管理区分の縦割りを止めて、県土全部をきれいにするという考えで取り組んでほしい
 - ・生徒・学生の定期的な清掃奉仕活動により、若い頃からの意識高揚を図ることが必要
- ・教員の資質を高める取組をしてほしい
 - ・県外の大学に出ても、県内に就職先があって戻ってこられる基盤づくりが必要
 - ・郷土史のさらなる教育の推進
- ・観光面から高速道路整備も重要だが、普段利用する生活道路も早急に整備してほしい
 - ・何十年も前に計画した道路幅で工事が行われている。現状や将来を反映した見直しを行わないと不具合が生じ、その後に税金の無駄使いと県民に迷惑をかけることとなる
 - ・過疎地域の路線バスなど地域の実情にあった生活交通の確保をしてほしい
 - ・地域交通網の強化拡充。特に通勤通学時の公共交通機関の便数が少なく、マイカー通勤自粛にも対応できない
 - ・米子・ソウル便や貨客船へ資金支援しているが、行方がどうなるか心配。利用者や荷物など見通しが立たないなら潔く撤退も必要
- ・県職員の意識改革が必要(県民のための諸施策実施、住民視線での行動が必要)
 - ・公務員による過失事故や事件が多く発生しているので、もう一度原点にかえて自身を見直す必要がある
 - ・協働の考えを取り入れ、道路・河川等の清掃は管理区分の縦割りを止めて、県土全部をきれいにするという考えで取り組んでほしい
 - ・国・県・市町村の役割を明確化し、市町村への権限移譲などにより経済的で効率的な行政組織を確立
 - ・議会議員人数の半減及び政策調査費の削減
 - ・県政のアピールが弱く、県民の関心が少なく感じるので、上手くアピールすべき

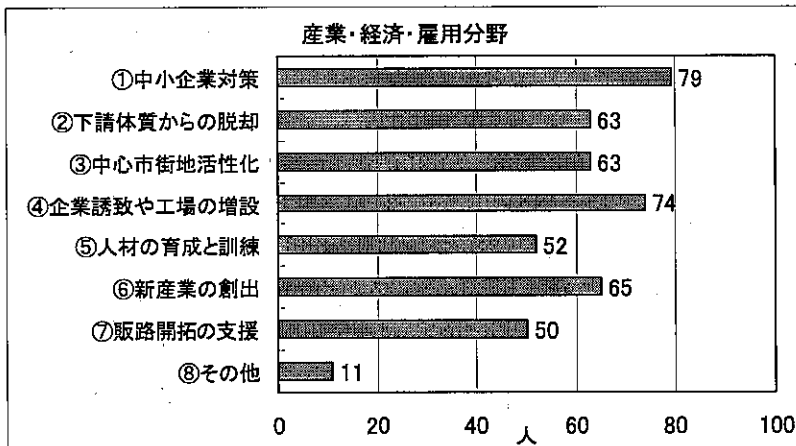
産業・経済・雇用分野 集計表

○あなたは、この2年間の産業、経済の活性化や雇用の促進など産業経済活性化策について、どのように評価しますか。次の中から1つ選んでください。



① 高く評価する	6人
② ある程度評価する	55人
③ どちらともいえない	43人
④ 評価しない	46人
⑤ よく分からない(判断できない)	23人
無回答	5人
無効(2つ以上選択された方は無効としています)	2人

○あなたは、産業・経済の活性化や雇用の促進など産業経済活性化策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・雇用対策としての老人介護ビジネス、観光地化、農業振興に注力
- ・他業界からの農業分野への進出は、既得権益を優先するのか、新しい試みに道を開くのか、戦略を持って判断すべき
- ・若手起業家の育成及び支援

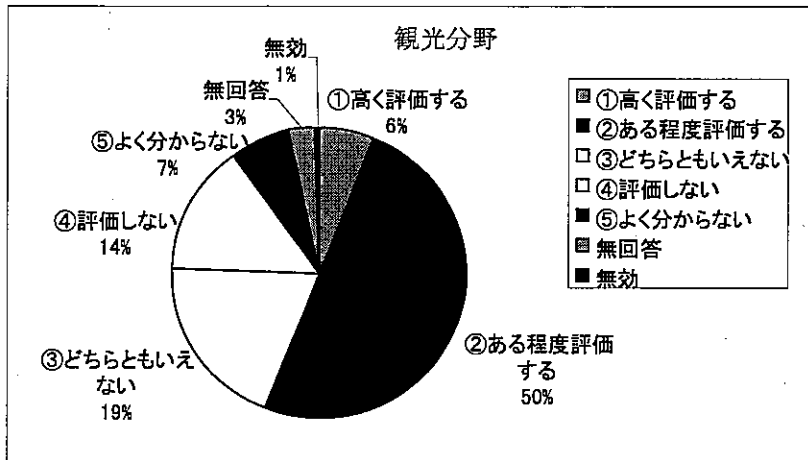
○産業・経済・雇用分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・雇用の面で県外企業誘致は良いが、県外の企業にお金が使われ、おいしいところを持っていかれる。県内企業にもっと頑張ってもらいたい
- ・経済活性化には、米子自動車道無料化または高速道路を負担するなど大胆な施策が必要
- ・新規誘致の大型店舗や企業に対して3年間税金を減免するなど雇用や将来の収益を確保
- ・インターネットで地理的不利をカバーできる時代であり、それを活用しもっと元気のある企業を応援してほしい
- ・県外の大学に出ても、県内に就職先があって戻ってこられる基盤づくりが必要
- ・県出身の企業家、学者等と協力
- ・鳥取県の立地条件を生かした産業である農業、漁業、林業、観光の素材を生かし、県の自然を活かす産業に将来投資すべき
- ・ガイナレー鳥取への助成や文化振興より、この時期は雇用対策、生活支援、物価の安定の取組を優先すべき

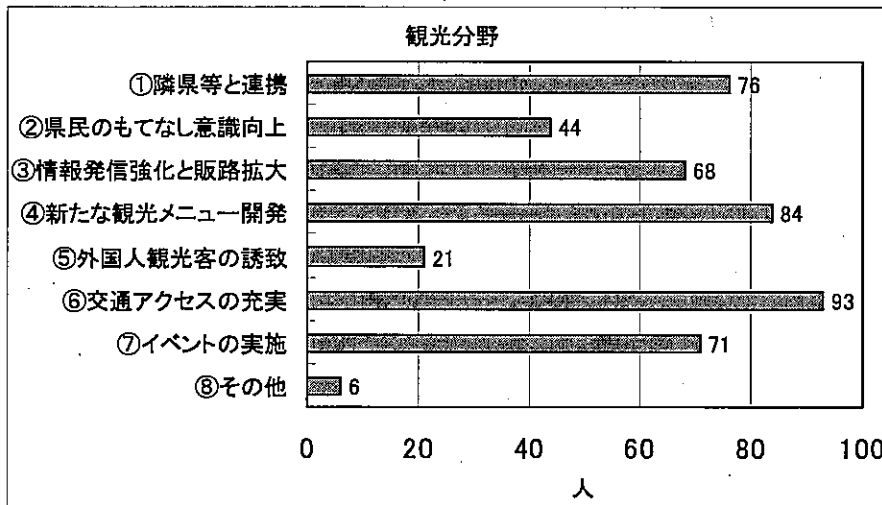
観光分野 集計表

○あなたは、この2年間の観光振興策について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	11人
② ある程度評価する	90人
③ どちらともいえない	35人
④ 評価しない	26人
⑤ よく分からない(判断できない)	12人
無回答	5人
無効	1人

○あなたは、観光振興策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・鳥取県でしか買えないような特産品づくり、B級グルメなどによる、観光などの取組
- ・自然を活かした観光施策の推進
- ・観光客だけでなく、地元県民も楽しめる観光施策の推進

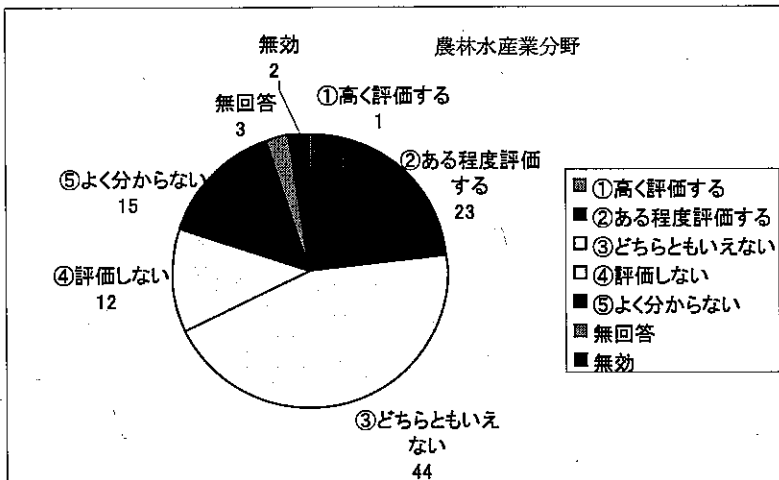
○観光分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・隣県と連携した観光施設の実施も当然だが、県内、(東部・中部・西部といった)地区内が連携した取組が第一
- ・市町村とも連携し、他府県に負けない観光都市鳥取づくりを推進
- ・民間とも協力し、観光客がリピーターとなって来県する県づくりを推進
- ・食も美味しく、自然もたくさんある鳥取県を上手くアピールしてほしい
- ・交通アクセスの改善(県東部と津山方面の道路アクセス改善、新幹線を通す)
- ・妻木晩田で考古学の定説を塗り替えるような新発見により誘客

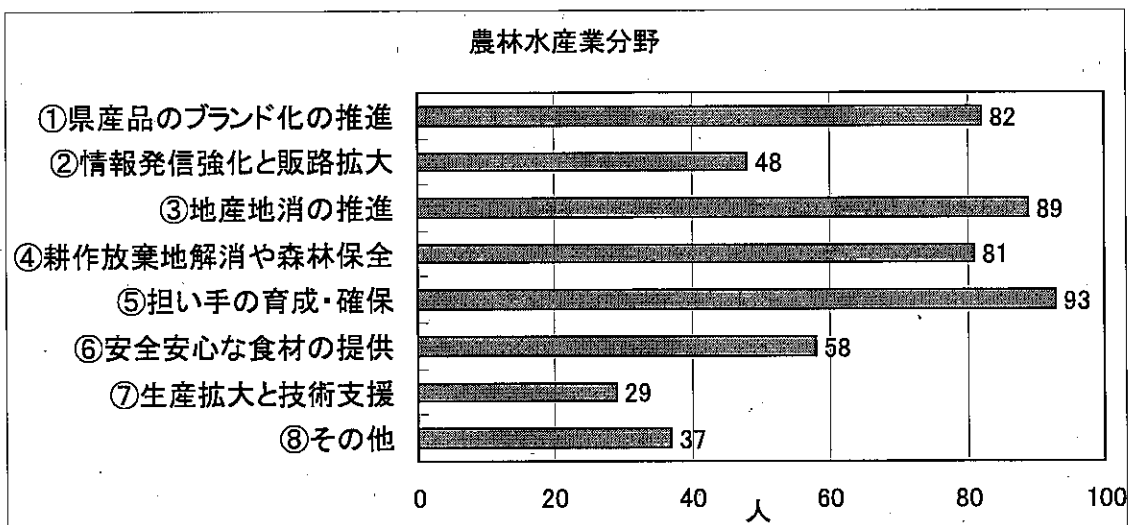
農林水産業分野 集計表

○あなたは、この2年間の農林水産業の振興策について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	1人
② ある程度評価する	41人
③ どちらともいえない	80人
④ 評価しない	22人
⑤ よく分からない(判断できない)	27人
無回答	5人
無効	4人

○あなたは、農林水産業の振興策について、今後どのような取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・農業の組織化(機械化への転換)及び育てる漁業への転換
- ・新規就農者育成の観点からも、様々な規制の変更が必要
- ・新たな商品や安くても良い商品の開発
- ・安心・安全、地産地消・働く場の提供等の観点からも学校給食を自校方式へ
- ・県・第3セクターにより大・中規模農林水産業を興す

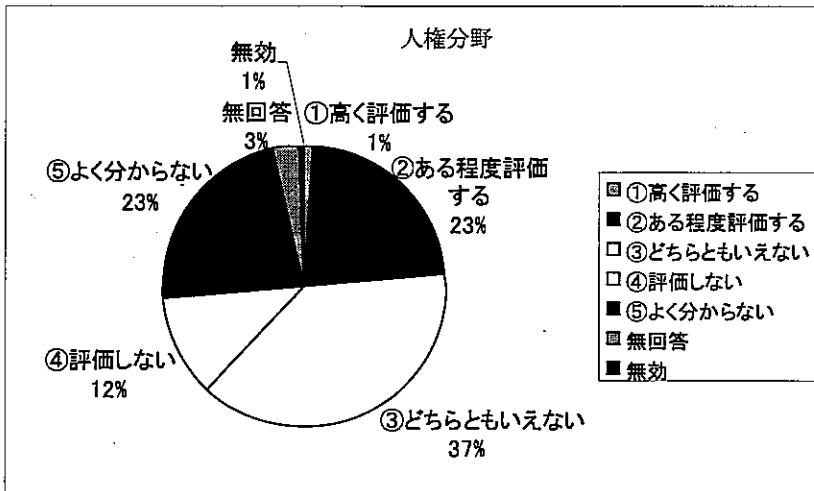
○農林水産業分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・第一次産業が潤う政策を行うと全体が潤うと信じている
- ・食の安全と保障(産地偽装検査や減農薬、無農薬野菜の推奨、地産地消、飼育肥料の安全性)
- ・価格的にも品質的にも全国に負けない、誇れる商品を生み出し、それにより多くの人が生活できる体制が必要
- ・有機農業について、各JAに対する指導を強化
- ・耕作放棄地への課税

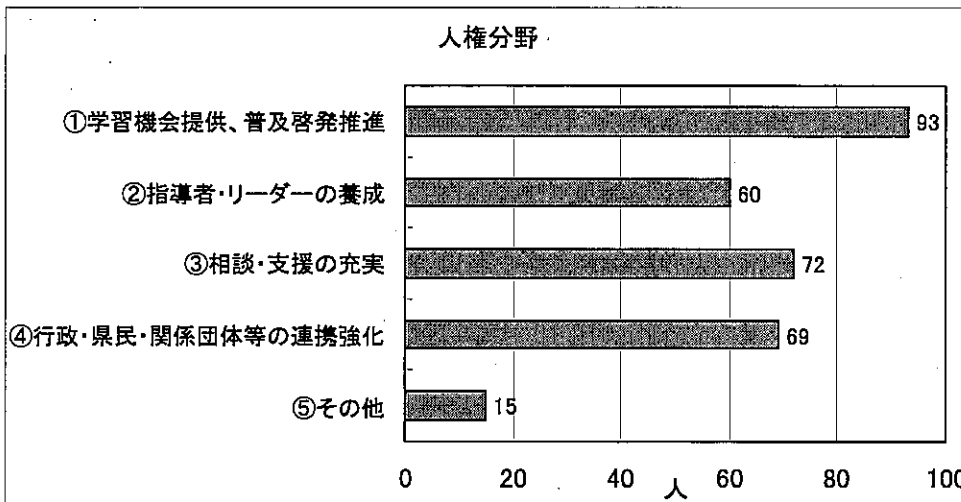
人権分野 集計表

○あなたは、この2年間の人権、男女共同参画や多文化共生の推進について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	2人
② ある程度評価する	41人
③ どちらともいえない	68人
④ 評価しない	21人
⑤ よく分からない(判断できない)	42人
無回答	5人
無効	1人

○あなたは、人権、男女共同参画や多文化共生の推進について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。



「⑤その他」の主なご意見

- ・現状の取組で十分
- ・大上段に構えずで、「人権」「男女共同参画」などの表現が独り歩きしている
- ・生活に溶け込む工夫
- ・人権、男女共同参画に係る年代別アンケートの実施による無駄な取組の廃止
- ・経済環境が大きく変化中、その時にあった施策を推進することが必要

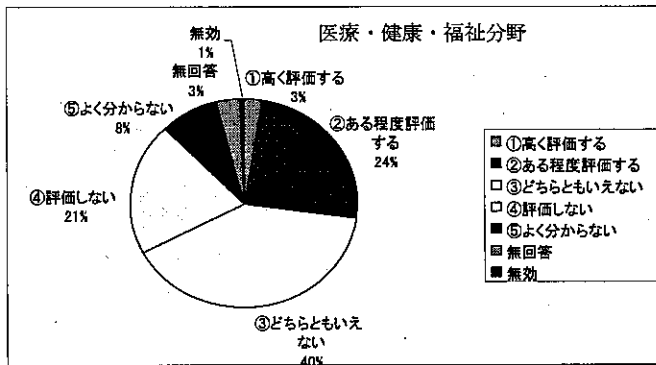
○人権分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・受ける側のニーズを理解し個別に対応できる能力のある指導者・リーダーを育成
- ・小中高生への教育の充実・徹底
- ・多文化に関する県民の学習の機会づくり

医療・健康・福祉分野 集計表

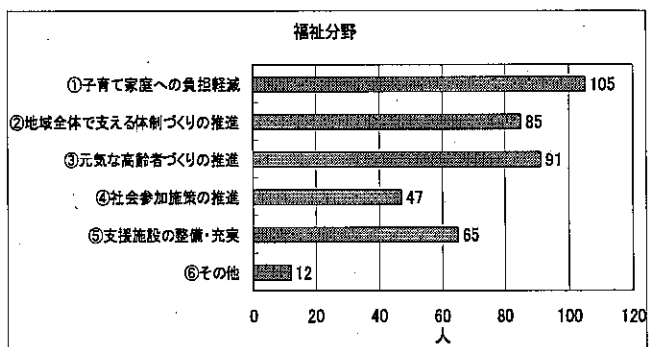
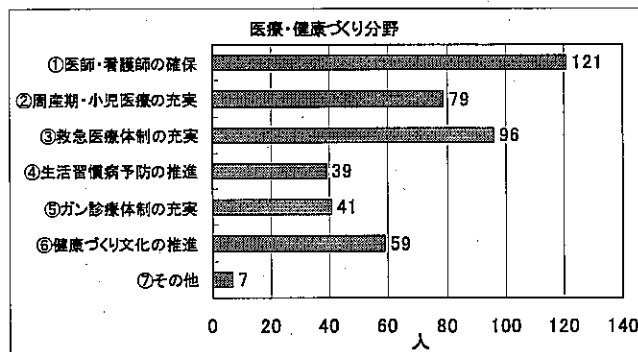
○あなたは、この2年間の医療・健康・福祉施策について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	5人
② ある程度評価する	44人
③ どちらともいえない	72人
④ 評価しない	37人
⑤ よく分からない(判断できない)	15人
無回答	6人
無効	1人

○あなたは、医療や健康づくり施策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。

○あなたは、子育てや障害者・高齢者等の福祉施策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内に絞って選んでください。



医療や健康づくり施策に係る「⑦その他」の主なご意見

- ・精神保健衛生の推進
- ・生活弱者が安心して病院にかかる医療体制の充実
- ・医者・看護師等のより良い人材の育成・教育

子育てや障害者・高齢者等の福祉施策に係る「⑥その他」の主なご意見

- ・子育て家庭への就労支援
- ・介護・福祉等従事者へのサポート(地位向上、給与等)
- ・病児保育施設の充実

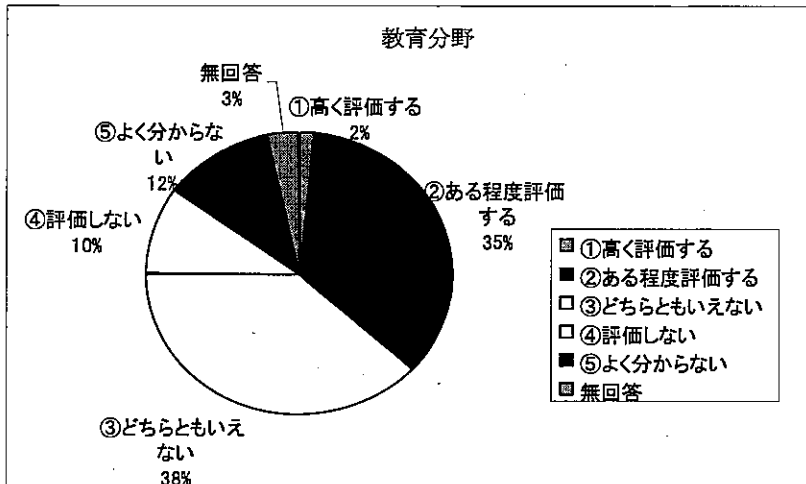
○医療・健康・福祉分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・自営業者への健康対策(健康診断の強制的受診による早期発見・早期治療)
- ・子育て支援の充実
- ・保育料算定方法の見直し(前年度収入で算定するため、仕事を辞めた翌年に収入がないのに多くの保育料が必要)
- ・介護、子育て等の地域相互扶助のできる体制づくり
- ・県人口(特に子ども)を増やす政策、老後に対し安心生活の政策
- ・高齢者の医療に対する自治体独自の制度創設し、実績を出して国へ要望
- ・高齢者の生活の生きがい、医療費削減にもつながる就業のための施策
- ・高齢者の社会参加施策(子どもたちのボランティアなど地域を支える担い手として)
- ・医療費ゼロを目指した健康教育の推進

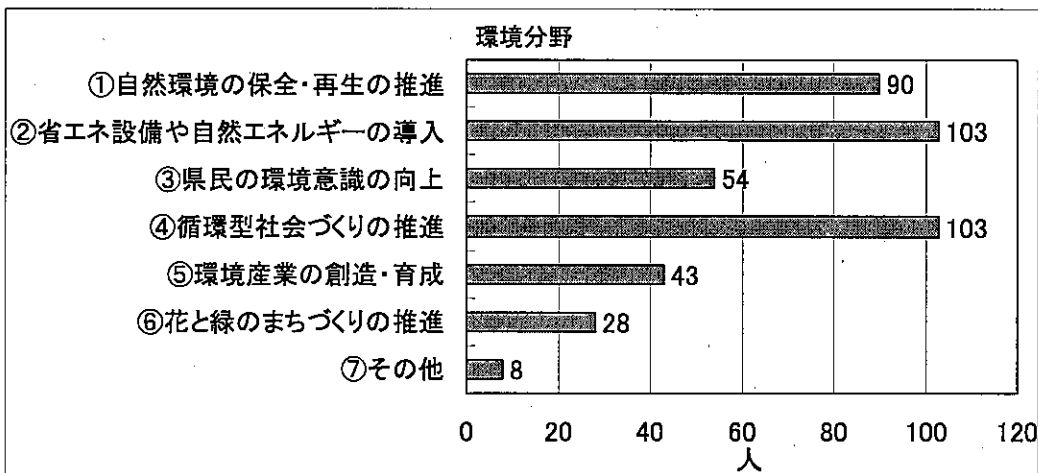
環境分野 集計表

○あなたは、この2年間の環境活動の推進や循環型社会づくりなどの環境施策について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	3人
② ある程度評価する	63人
③ どちらともいえない	69人
④ 評価しない	18人
⑤ よく分からない(判断できない)	21人
無回答	6人

○あなたは、環境施策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内で選んでください。



「⑦その他」の主なご意見

- ・野焼きの禁止
- ・タバコのポイ捨てが多く、歩きタバコやポイ捨てに罰金を設けるべき

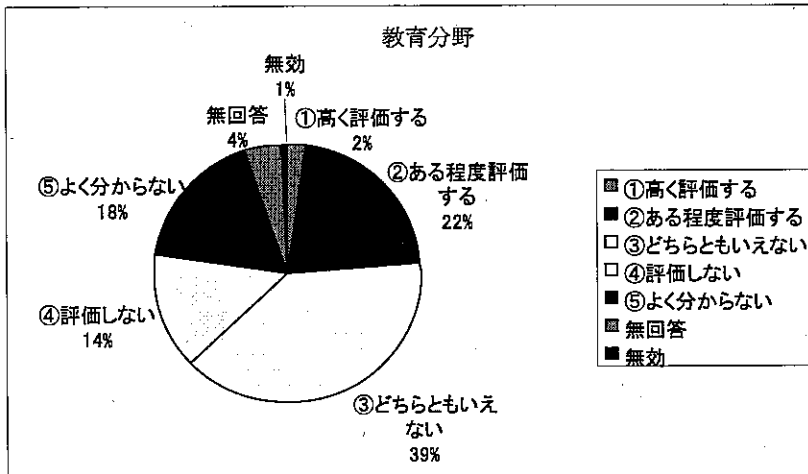
○環境分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・地球環境のことを考え、電気を使わない日時を強制的に決めるなど行い、一人ひとりが地球環境を考える意識を持ってほしい
- ・環境学習がきちんとできていない。これまでの環境学習を見直すべき。他県から先進県と思われるような環境学習をすべき
- ・これからの地球温暖化に向けての方策を練ってほしいし、これから産まれてくる子どもたちに美しい環境の鳥取県を残すよう取り組んでほしい
- ・協働の考えを取り入れ、道路・河川等の清掃は管理区分の縦割りを止めて、県土全部をきれいにするという考え方で取り組んでほしい
- ・災害、保水、天候異変に対する森林の役目は大きい。森林の荒れ放題に取り組んでほしい
- ・生徒・学生の定期的な清掃奉仕活動により、若い頃からの意識高揚を図ることが必要
- ・これまで行われていた資源回収などの環境活動の充実

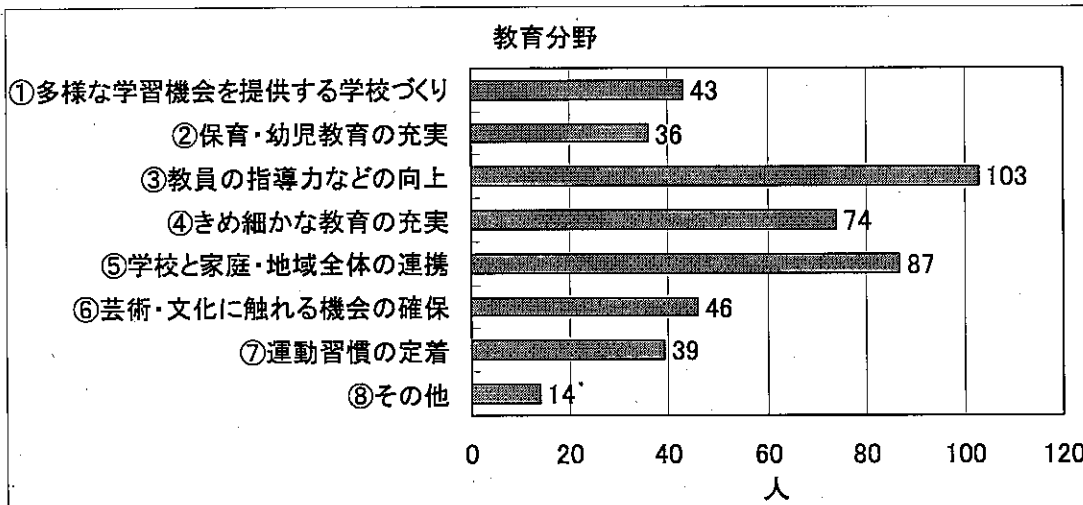
教育分野 集計表

○あなたは、この2年間の子どもの教育や健全育成などの教育施策について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	4人
② ある程度評価する	39人
③ どちらともいえない	70人
④ 評価しない	26人
⑤ よく分からない(判断できない)	32人
無回答	8人
無効	1人

○あなたは、教育施策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内で選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・教員の人数を増やして、教師一人の負担を軽減する。負担が減れば必ず良い方向へ向かうはず
- ・学校で教えること、家庭で教えることを明確にし、教師の時間に余裕を持たせることが必要。家庭で教えることができない場合、専用の人材を設けることが必要
- ・教員はもっと横の連絡を取って協力し研究したらどうか
- ・芸術文化とスポーツなどを切り離して縦割りで考えないで、人間形成の大事なツールとして総合的にサポートすることを考えるべき
- ・「人間」として「社会人」として必要なものは何か、根本から考え直すべき
- ・基本的な社会常識を含めた道徳心の育成
- ・美術館、図書館の施設が充実しているとは言えず、文化的レベルの向上を願う

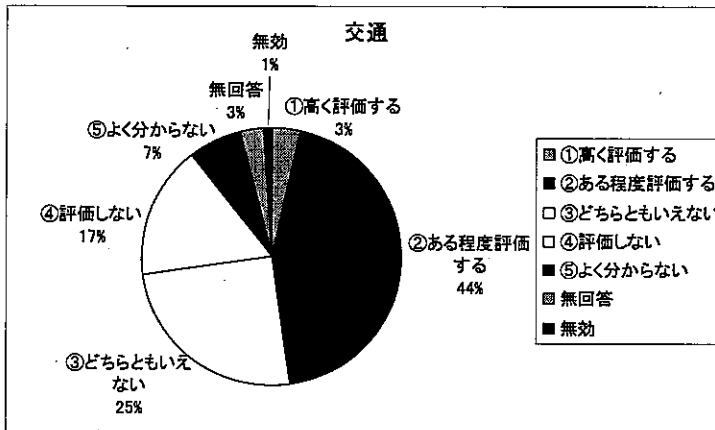
○教育分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・教員の資質を高める取組をしてほしい
- ・子供の学力を測る上で、試験結果を発表してほしい。大阪府知事を高く評価する
- ・竹島問題等を含めた郷土史のさらなる教育の推進
- ・中国(政治、経済、文化)に対する認識を深めるための教育システムの構築
- ・県外の大学に出ても、県内に就職先があって戻ってこられる基盤づくりが必要

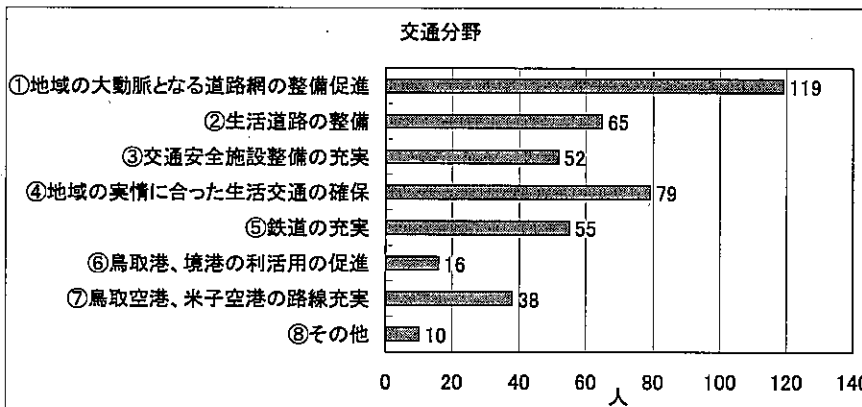
交通分野 集計表

○あなたは、この2年間の交通基盤整備の推進や地域の交通ネットワーク整備などの交通施策の取組について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	6人
② ある程度評価する	80人
③ どちらともいえない	45人
④ 評価しない	30人
⑤ よく分からない(判断できない)	12人
無回答	5人
無効	2人

○あなたは、交通施策について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内で選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・山陰自動車道完成が更に何年も経過するなら旧幹線を整備して接続を考え、県内の移動が短時間で可能となるようにすべき
- ・道路整備するときには、作った後に住民が苦勞しないよう、そこに住む住民の意見を取り入れるべき
- ・エコ社会・省資源等を考えると「自転車道」の整備が必要。県独自でも取り組み、日本のモデル事業としてほしい
- ・JRの東中西の地域の中心となる駅を利用しやすくするための交通網の完成が必要

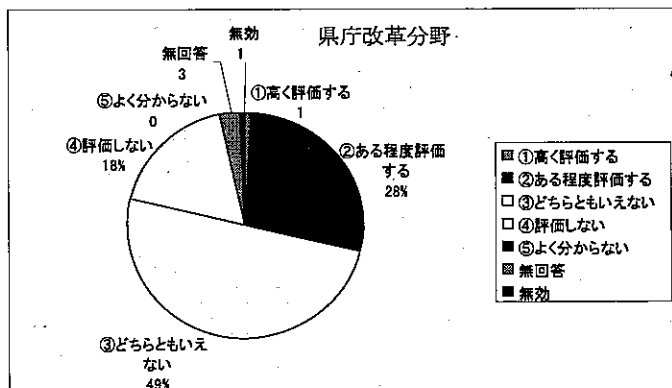
○交通分野に係る意見・提案

(主なご意見)

- ・早く米子、鳥取間を整備すべし
- ・過疎地域の路線バスなど地域の実情にあった生活交通の確保をしてほしい
- ・地域交通網の強化拡充。特に通勤通学時の公共交通機関の便数が少なく、マイカー通勤自粛にも対応できない
- ・観光面から高速道路整備も重要だが、普段利用する生活道路も早急に整備してほしい
- ・まだまだ細くて危険な道が多い。大動脈となる道路網の整備も必要だが、命の危険性のある道の整備の方が大事
- ・何十年も前に計画した道路幅で工事が行われている。現状や将来を反映した見直しを行わないと不具合が生じ、その後に税金の無駄使いと県民に迷惑をかけることとなる
- ・米子・ソウル便や貨客船へ資金支援しているが、行方がどうなるか心配。利用者や荷物など見通しが立たないなら潔く撤退も必要
- ・バスは夜7時過ぎでなくなり、祝祭日の昼間には1本も走らない時間帯があるため、交通弱者や観光客が困る

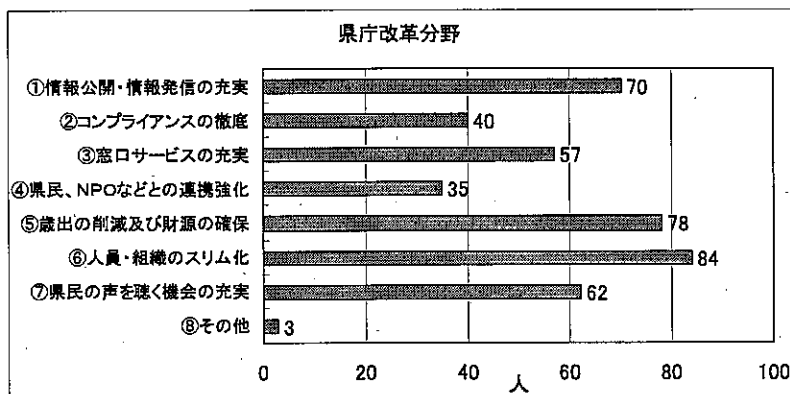
県庁改革分野 集計表

○あなたは、この2年間の無理・無駄の廃止、人員・組織のスリム化や県民の視点に立った窓口対応などの県庁改革の取組について、どのように評価しますか。次の中から一つ選んでください。



① 高く評価する	2人
② ある程度評価する	50人
③ どちらともいえない	90人
④ 評価しない	32人
⑤ よく分からない(判断できない)	0人
無回答	5人
無効	1人

○あなたは、県庁改革について、今後どんな取組に特に力を入れるべきと考えますか。次の中からできれば三つ以内で選んでください。



「⑧その他」の主なご意見

- ・県職員のやる気を引き出し、やりがいを持って業務に邁進できる環境整備
- ・必要のない事業の差別化

○県庁改革分野に係る意見・提案 (主なご意見)

- ・県職員の意識改革が必要(県民のための諸施策実施、住民視線での行動が必要)
- ・県職員及び議員は広い視野を持ち、一部の意見のみに流されないことが大事
- ・決め事は時代に合わせて見直しするという考え方が必要
- ・県職員の地域活動への積極参加が必要
- ・公務員による過失事故や事件が多く発生しているので、もう一度原点にかえって自身を見直す必要がある
- ・協働の考えを取り入れ、道路・河川等の清掃は管理区分の縦割りを止めて、県土全部をきれいにするという考え方で取り組んでほしい
- ・国・県・市町村の役割を明確化し、市町村への権限移譲などにより経済的で効率的な行政組織を確立
- ・議会議員人数の半減及び政務調査費の削減
- ・県の外郭団体で必要のないものは廃止し、民間委託できるものは委託し、コスト削減すべき
- ・国と同じように存在する県の外郭団体等を整理し、天下り体質を一掃
- ・県民の関心をひくような県政のアピール、県民に分かり易い情報の公開をすべき
- ・県政だよりの配布だけでは、県の動きの全ては解らない。県の活動がもう少し見える方法はないか
- ・県政全般の情報は、県政だよりとTV・新聞で得ているが、障害者に対し、それ以外でも何か情報を受け取る方法がないか(例:地域の民生委員を活用し情報を伝達する方法)
- ・窓口の人の対応を改善してほしい

(その他県政全般)

○県政全般に係る意見・提案 (主なご意見)

【過疎・中山間対策】

- ・自然に恵まれた鳥取県の良さを後世に残すため、背伸びせずに今置かれた状況を十分に見据えて、過疎化対策を最大、最速で進めるべき
- ・県外部との連携の強化も良いが、郡部等が置き去りになっているように感じる。選挙に行くにも投票所は減らされているが、もっと、郡部に人が住める様に真剣に考えてほしい

【交通安全】

- ・軽自動車の自分勝手な走り方と、それ以上に、スーパーや店の入口、障害者駐車場など駐車禁止場所への駐車など交通ルール違反が目にあまる。また、中高校生に交通ルールを守らせるべき

【行財政】

- ・全ての政策・事業について、緊急性・必要性を検討すべき
- ・地域活性化対策など中途半端に感じる取組が多い。財政支出も結局は無駄になっていると思う
- ・掲げる政策の理念は立派だが、県民任せな印象を受ける。
- ・助成金を受けられるだけの材料をもってこいというような「ホドコシ」助成金制度の体制になっていないか

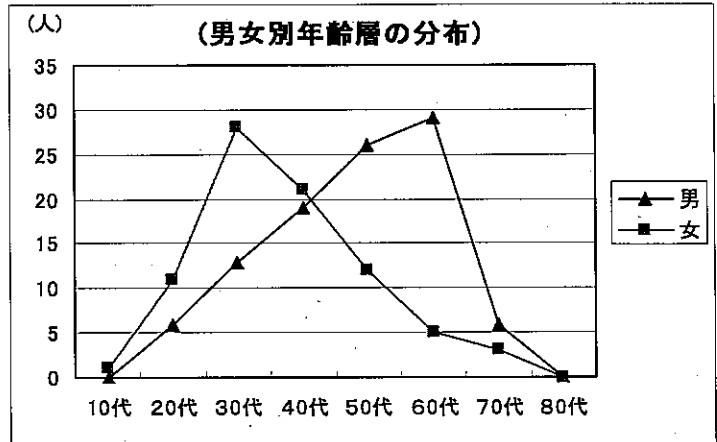
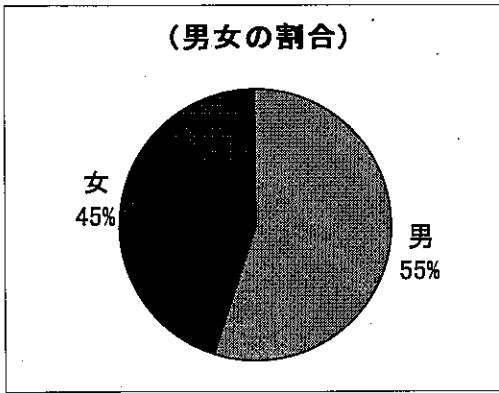
【県のPR】

- ・県のセールスには、宮崎県知事のようなメディアを活用した突出したアピールが必要

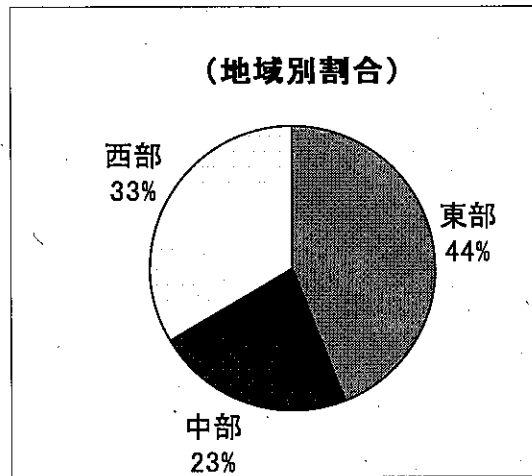
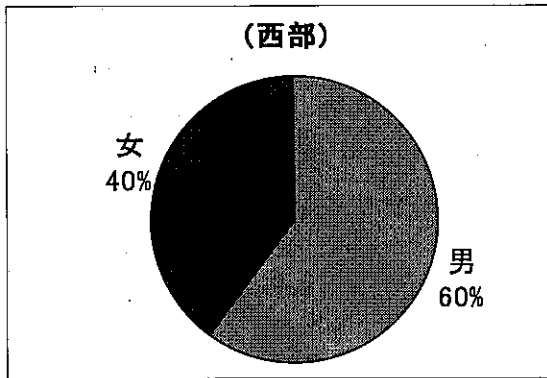
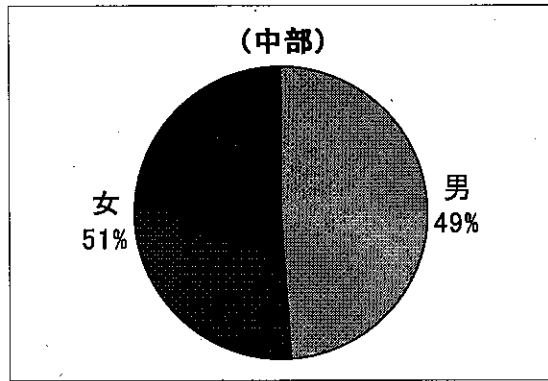
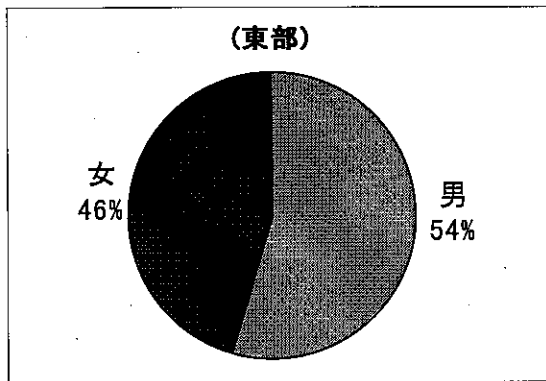
【その他】

- ・企業からの採用も含め、新しい職員などにより現実的、効率的な成果を上げるべく、必死な姿が見えて来るように取り組んでほしい
- ・以前ほどではないが、もう少し西部の県民にも接点の多い身近な県政をしてほしい
- ・東部・中部・西部と分れ(鳥取市・倉吉市・米子市)、人口が少ない割りに、県民としての一体感が感じられないので、一体化させるためのシンボルやスローガンが必要。
- ・ほとんどの人が政治に無関心なので、興味が湧く対策などを実施してほしい
- ・県民の県政に対する考えを聞く機会は、このような電子アンケートを有効に活用すべき

《回答者の属性:全体》



《東部・中部・西部の割合》



	東部	中部	西部	合計
男	43	20	36	99
女	36	21	24	81
合計	79	41	60	180